

消防署蘭越支署 からのお知らせ



羊蹄山ろく消防組合消防署蘭越支署
消防士長（機械係長）
水嶋 広幸 さん

融雪事故に 気をつけましょう！

だんだんと春らしい陽気を感じる日が多くなってきましたね。雪解けも徐々に進み、この時期、特に気をつけなければいけないのは融雪による事故です。「融雪による事故って？」と思われる方も多くおられると思います。次のことに注意し事故をなくしましょう。

- 1 小河川に冬期間、雪を投捨てたことにより、河川が堰き止められることがあります。堰き止めている雪をスコップ等で崩す作業は危険です。
- 2 融雪により河川の急激な水位上昇の可能性があるので、河川には近づかないようにしましょう。
- 3 用水路等は雪で隠れていきます。その上を気付かずに歩くことで用水路に転落することがありますので気をつけましょう。
- 4 屋根の一部分に残っていた雪も気温の上昇により、一度に落下してくる危険がありますので、屋根の下は歩かないよう注意しましょう。



「救急法」や「消火器の使い方」 を学んで見ませんか！

羊蹄山ろく消防組合消防署蘭越支署では、救急法講習会の参加者を随時募集しています。突然、心臓や呼吸が止まってしまった人を救うためには、そばに居合わせた人が救命処置をすることが大事です。転倒し骨折してしまった時の固定方法や止血方法などを学んでみてはいかがでしょうか。講習内容や講習時間は受講者皆様のご都合に合わせてことができます。ぜひ、救急法講習会への参加をお待ちしております。

また、蘭越支署では訓練用消火器を使用し、消火器の取扱い訓練も実施することができます。「消火器はあるけど使い方がわからない、いざという時に使えるか不安」という方は、ぜひ、消防署蘭越

支署（担当・救急係、広報係）へご連絡ください。

なお、「消防署から頼まれた消火器の点検にきました。消火器の販売にきました。」といった内容の訪問販売等にはご注意ください。



消防署では業者を斡旋し、販売・点検を依頼することはありません。

まもなく納車！

今年度導入予定の小型動力ポンプ付き大型水槽車（積載水10t）の中間検査が2月6日、山崎自動車（札幌市）で実施されました。納車予定は3月20日を予定しており、納車後、蘭越支署には現在の



公設水利（消火栓・防火水槽）不足地域では、今後さらなる消防力の発揮が期待されます。

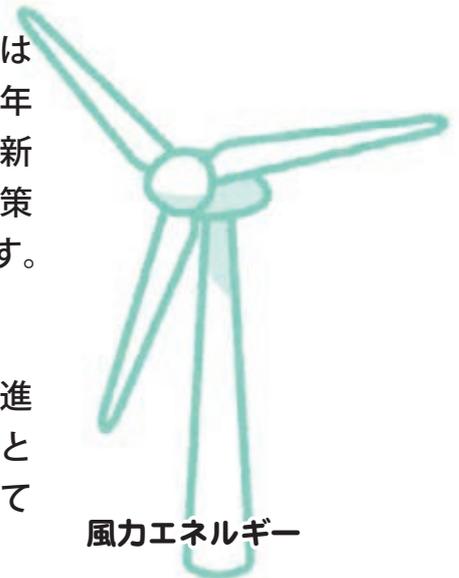
蘭越1号車（積載水3.5t）、蘭越2号車（積載水2.0t）と合わせ、常時、水を搭載している車両が3台となります。

- ▽火事・救急・救助
局番なしの ☎ 119 番へ
- ▽お問い合わせ（蘭越支署）
☎ 0136・57・5010
- ▽災害情報ダイヤル（自動音声）
☎ 0136・22・6655

新エネルギービジョン 再生可能エネルギー導入計画 策定に向けて

資源の枯渇と地球温暖化が問題となっている現在、本町では前回策定した「蘭越町地域新エネルギービジョン」から10年以上が経過したことから、近年の社会情勢の変化を踏まえた新たな新エネルギービジョンと再生可能エネルギー導入計画を策定し、地域循環や低炭素社会の実現を目指すこととしています。

昨年10月から町内事業者等で構成された蘭越町新エネルギー導入町内推進協議会と蘭越町役場庁内エネルギー導入推進委員会を立ち上げ、町内推進協議会は、現在まで会議を3回と2回の先進地視察を行い、再生可能エネルギーの導入に向けて議論しました。



風力エネルギー



太陽エネルギー

エネルギーの利用可能量のほかに導入に係る懸念事項を考慮すると太陽エネルギーや風力エネルギー、水力エネルギーといった大規模化しやすいエネルギーは利用可能量が多い反面、導入コストや広大な土地が必要なため、リスクが高いといえます。



水力エネルギー

着実な事業化には低コストかつ小規模導入可能なエネルギーと農業利用や地産地消課題の解決が不可欠です。

そのため、農業との親和性の高い森林系バイオマス、農業用系バイオマス、温泉熱エネルギー、雪氷冷熱エネルギーの4つを選択しました。



本町の地域特性やまちづくりの将来像を踏まえ、農業の振興と再生可能エネルギーによる「らんこしブランド」の創出を図ります。

※ GJ：ギガジュール
1GJ=239,000,000cal

事務局：蘭越町総務課まちづくり推進係